

サイゴクベニシダ

Dryopteris championii (Benth.) C.Chr. ex Ching

オシダ科

石川県カテゴリー 絶滅危惧Ⅱ類

国カテゴリー 該当なし

選定理由

生育地が稀で個体数が少ない。(現況:R-)

形態

根茎を斜上し、葉を叢生する。葉は2回羽状複生し、やや革質である。葉柄の中軸には赤褐色の鱗片を圧着密生する。小羽片の基部は耳状に広がる。

国内分布

本州、四国、九州。

県内分布

中能登区、加賀中央区、南加賀区。

生態など

常緑生の地上植物で、繁殖は孢子による。無配生殖を行う。孢子は夏に熟し始め、風で散布する。

生育環境

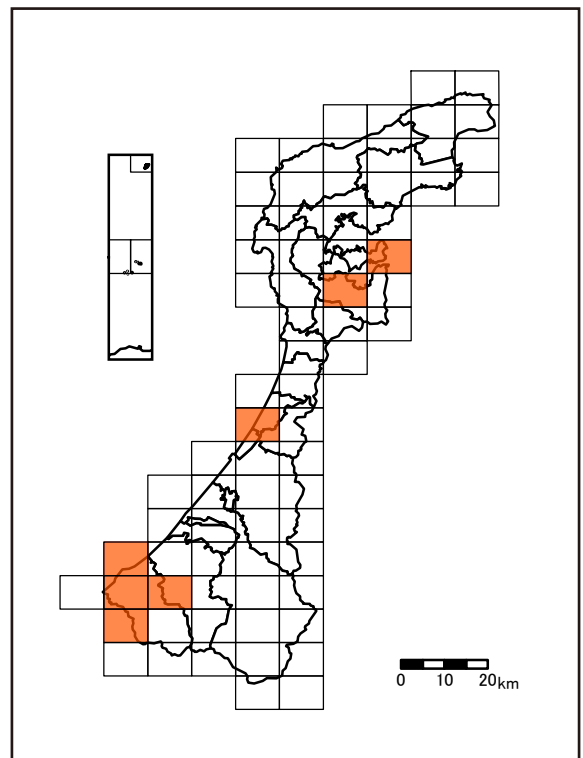
照葉樹林下、スギ植林下およびその林縁のやや乾燥したところに生育する。

危険要因

森林伐採、土地造成、道路工事、管理放棄、自然遷移、産地局限。



林 二良・2005年11月2日・南加賀



県内の分布